



来年四月の介護保険制度「援型介護システム」の開発導入を控え、介護分野で成功した。ジネスチャンスを探る。同システムを使うと、身企業が多い中、障害者のために体が不自由で、言葉を話せぬの意思伝達装置「自立支ない障害者が、目の動きだ

# しずおか

## 第3県版

テクノワークス社長  
棕本 浩二さん 37

自分の意思を自由に伝達出来る。利用者との接点の動きをパソコンに接続したCCDカメラが撮影。パソコン画面に現れる「痛い」、「かゆい」などの定型文書を目で追うと、自動的にカーソルが移動し、まさに目だけで選択した言葉がそのま

製品に利用したい」と、技術者特有の欲望を抑えきれず、会社を飛び出し、「テクノワークス」を設立した。

三年前にゴーグルを顔に装着するタイプの試作品を開発したものの、寝たきりの障害者が利用する場合、枕に頭をつけた際の擦れや肌への不快感、視界が狭められる精神的圧迫感が問題になった。「研究レベルから商品レベルへの移行が難しかった」という。非接触の製品開発にはさらに二年の歳月を要した。

# 介護の新型機器開発

## 目の動きで意思伝達可能

「テクノワークス」が開発した「自立支援型介護システム」と棕本社長・体の不自由な高齢者や障害者の需要が期待されている

ま音声となる。あいさつや食事などの欲求、体調の変化などを伝えるほか、ひらがなや数字を使った文書作成も可能だ。

われら

未来派

脱サラで会社設立

技術力に高い自信

◆メ モ◆  
【テクノワークス】93年10月創業。本社・浜松市助信町、研修センター・三ヶ日町大崎。

資本金1000万円、従業員7人。コンピュータ関連機器の製造・販売・リースなどを手がける。

棕本社長は「苦勞して開発した製品販売で利益を上げる一方、今後は、これまで培った注視点検出の技術を、ゲーム機や車のライトなどに応用していきたい」と、熱っぽく意気込みを語った。